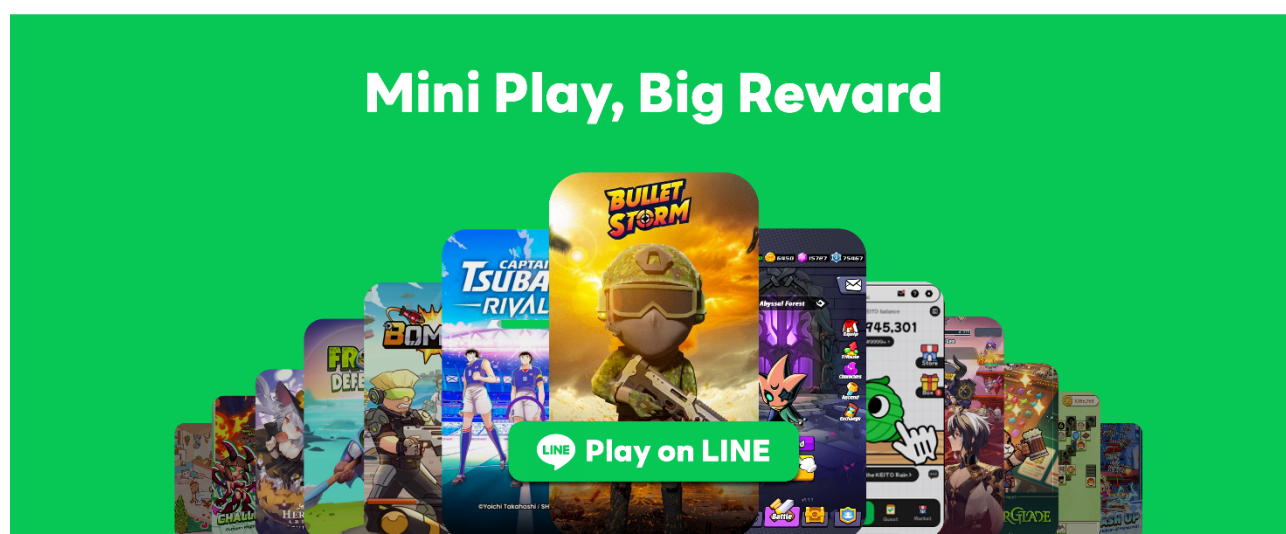


## KAIA-LINE NEXT、メッセンジャーを基盤とした Dapp Portalを世界同時リリース

- LINEメッセンジャー内で手軽に遊べ、報酬受け取りやトークンの取引が可能なMini DappおよびDapp Portalをリリース。
- 1月22日時点ではMini Dappを32本を提供。2025年内に1,000本以上の提供を目指す。

レイヤー1ブロックチェーンプラットフォーム「Kaia」の国内外事業拡大を目的として設立されたKaiaDLT財団(Kaia DLT Foundation、以下「財団」)は、LINEヤフーのグループ会社であるLINE NEXT Inc. (以下 LINE NEXT)と共に2025年1月22日、LINEメッセンジャーを基盤としたミニDApps (Mini Dapp) およびDAppポータル (Dapp Portal) プラットフォームを世界同時リリースいたします。



Mini Dappは、KAIAエコシステムを基盤としたDapp(分散型アプリケーション)で、専用アプリをインストールすることなく、LINEメッセンジャー内で手軽にWeb3を体験できることが特徴です。ゲーム、ソーシャルメディア、コンテンツなど多岐にわたるカテゴリのMini DappがDapp Portal上で簡単にアクセス可能となっていると共に、各Mini DappのLINE公式アカウントからも個別にアクセスが可能です。

さらに、アプリ内ウォレットを活用することで、各Dappの利用に対して報酬を獲得したり、トークンやNFTを取引することができます。LineメッセンジャーのホームタブにもDAppポータルサービスセクションを追加する予定であり、今後Lineメッセンジャーを使わなくてもアクセスできるようにDAppポータルウェブバージョンも公開する予定です。

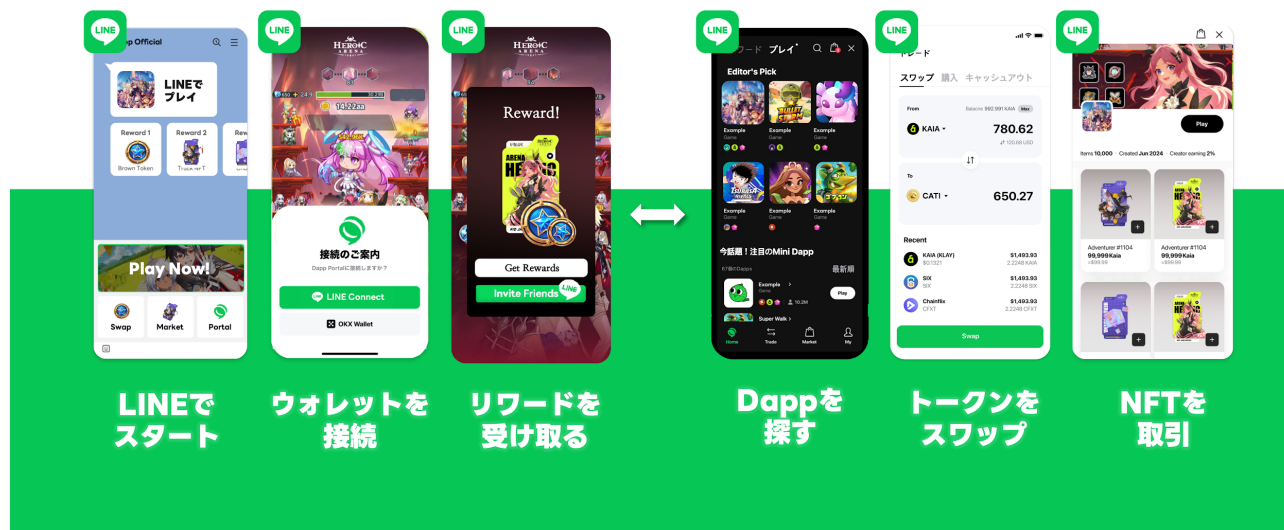
Mini Dappの利用方法に関する詳しい情報は、Dapp PortalのMediumチャンネルでご覧いただけます。

▼Dapp Portal Mediumチャンネル

<https://lin.ee/CAvy5jQ/qbko>

## Mini Dapp

## Dapp Portal



初日に公開される32本のMini Dappは、Web3開発者を支援するためにLINE NEXTとKaia Foundationが共同で運営するKaia Waveプログラム、およびLINE NEXTが提供するソフトウェア開発キット (SDK) を通じて開発されました。これらには以下が含まれます：

- Pluto Studioが開発したBombieとCattea:ミニアプリプロジェクトでわずか6か月で4,300万ユーザーを獲得し、売上高で1位を記録
- 人気サッカー漫画「キャプテン翼」を題材にしたゲームCaptain Tsubasa -RIVALS- on LINE
- 暗号資産を利用しないユーザー向けのヘルスケア & ウェルネスゲートウェイDappSuperz:フィットネス習慣と報酬をシームレスに融合したサービス

KAIAとLINE NEXTは、2025年末までに1,000以上のプロジェクトを導入することを目指しています。

Kaia Waveを共同で運営しているKaia DLT Foundationの会長、Dr. Sam Seo氏は「Mini DappとDapp Portalを通じてシームレスなWeb3体験を提供できることを大変嬉しく思います。KAIAは、LINE NEXTおよびWeb3パートナー向けに、信頼性が高くスケーラブルなブロックチェーンサービスを提供し続けます」と述べています。

LINE NEXTのCEO、コ・ヨンスは「Web3サービスの本当の普及は、そのアクセスのしやすさと使いやすさにかかっています。LINEメッセージを基盤とするMini Dappは、アジアユーザーにおける最初の大規模なWeb3提供事例となることを期待しています」と述べています。

Dapp Portalのローンチを記念して、LINE NEXTは期間限定でリワードプログラムを用意しました。このプログラムでは、DappをクリックするだけでDappからのリワードやKAIAリワードを受け取ることができます。キャンペーンの詳細は、LINE NEXTのDapp Portalイベントページでご確認いただけます。

## ▼Dapp Portalイベントページ

<https://lin.ee/iBxCyof/qbko>

---

## Kaiaブロックチェーン 概要

Kaia(カИА)はWeb3の価値と技術、プロジェクトを解釈し革新し、全世界のユーザーにより便利なブロックチェーンサービスを提供するために考案された高性能パブリックブロックチェーンです。Kaiaは2024年、二大IT企業であるカカオ(Kakao)とライン(LINE)が開発したクレイトン(Klaytn)およびフィンシア(Finschia)ブロックチェーンのガバナンスメンバーの統合合意を通じて発足しました。2億5千万人以上の潜在的ユーザーを保有するこれを基盤を用いたアジア最大Web3エコシステムを構築しています。Kaiaブロックチェーンを活用するすべてのユーザーは、Web2メッセンジャーサービスと同等の速い速度でWeb3サービスを自由に開発を行えるため、誰もがエコシステムの一員として活躍することができます。

## 会社概要

### KaiaDLT財団

アラブ首長国連邦(UAE)の国際金融自由区域であるアブダビグローバルマーケット(Abu Dhabi Global Market, ADGM)に本社を置く「KaiaDLT財団(Kaia DLT Foundation)」は、アジアを代表するグローバルレイヤー1ブロックチェーンプラットフォームであるKaiaのエコシステム拡大のために2024年に設立されました。KaiaDLT財団は、Kaiaエコシステムが開発者とユーザーの両方にアクセス可能で透明性を持つ持続可能なブロックチェーンプラットフォームとしての役割を果たすことを目的としています。また、KaiaDLT財団のメンバーは、数多くのエコシステム関連の意思決定と技術的革新および協力を簡略化することで、Kaiaメインネットが急変するブロックチェーン産業の環境化でも最適なエコシステム構築ができるよう支援します。

■公式ウェブサイト: <https://www.kaia.io/>

■X: (Global) <https://x.com/KaiaChain> / (Japan) [https://x.com/KaiaChain\\_JP](https://x.com/KaiaChain_JP)

■LINE: <https://page.line.me/045hipdc?openQrModal=true>

## LINE NEXT Inc.の紹介

LINE NEXT Inc.は、Web3プラットフォーム事業の運営を担当するLINEヤフーのグループの米国法人であり、グローバルなWeb3エコシステムの構築を目指しています。

## Dapp Portalについて

- ローンチ日: 2025年1月22日
- 対応地域: グローバル
- 対応言語: 英語、韓国語、日本語、中国語(繁体字)、タイ語
- 公式チャンネル:
  - Dapp Portalウェブサイト: [dappportal.io](https://dappportal.io)
  - Dapp Portal LINE公式アカウント: <https://page.line.me/045hipdc>
  - Dapp Portal X(旧Twitter): [https://x.com/dapp\\_portal](https://x.com/dapp_portal)
  - Dapp Portal Medium: [https://medium.com/@Dapp\\_Portal](https://medium.com/@Dapp_Portal)

メディアお問い合わせ先

Kaia DLT Foundation | PR & Communications Lead

Kevin Kim

[kevin.kim@kaia.io](mailto:kevin.kim@kaia.io)